

令和3年2月1日

北陸地域から大手パブリッククラウドとダイレクト接続を可能とする

「クラウドダイレクト接続ゲートウェイ」サービスの提供開始について

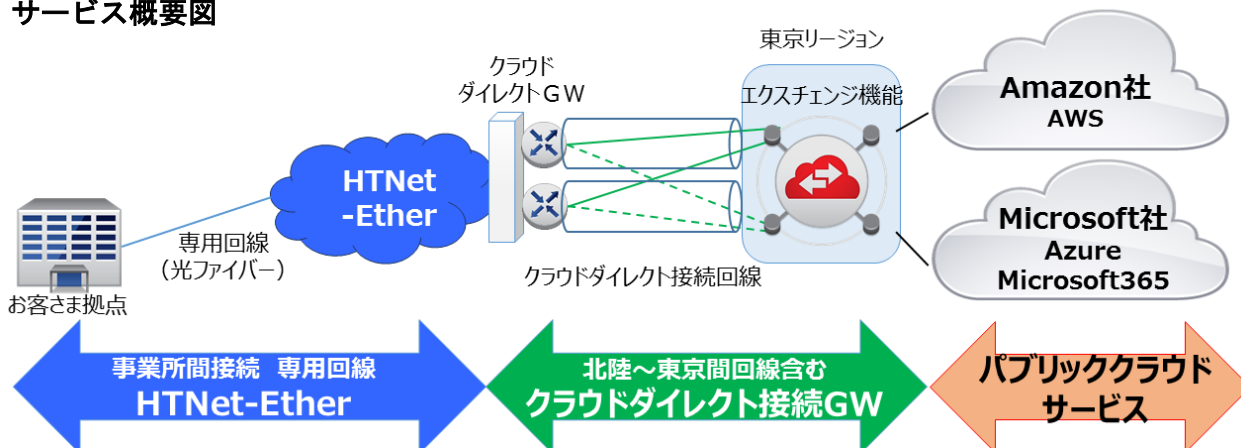
北陸通信ネットワーク株式会社（略称：HTNet、社長：徳光 吉成、本社：金沢市）は、2月1日より、お客さま事業所からインターネット網を経由せずに、セキュア且つ安定的に大手パブリッククラウドと閉域接続する「クラウドダイレクト接続ゲートウェイ」を開始します。

新型コロナ禍で働き方が変化する中、デジタル化やテレワークへの移行に向けてパブリッククラウドサービスを活用する自治体・企業が増えております。様々な業務システムのクラウド化が進み、お客さまとクラウドサービスを繋ぐ通信回線に対しても高い品質が求められています。

当社は、北陸地域を中心とした自治体・企業向けに展開している専用回線サービス（※）で、大手パブリッククラウド（東京リージョン）までの回線を用意し、物理的な立地条件を越え、容易に大手パブリッククラウドと閉域接続を可能とする機能により、お客さまに高いセキュリティで安定した接続環境をご提供いたします。

（※）：お客さま拠点側は「HTNet-Ether」のご契約が必要となります。

1. サービス概要図



2. サービスの特長

- ① セキュアで安定した閉域接続**
公衆網となるインターネットの輻輳に影響しない、セキュアな閉域接続で安定した大手パブリッククラウドとの接続環境をご提供します。
- ② 東京リージョンまでの回線を含んだゲートウェイ機能**
大手パブリッククラウドと接続できる東京リージョンからお客さま拠点までの通信回線環境もバンドルしたゲートウェイ機能で、ダイレクト接続を実現します。
- ③ マルチクラウド対応で様々な大手パブリッククラウド接続が可能**
エクスチェンジ機能を東京リージョンに設け、Amazon社AWSやMicrosoft社Azure等の利用用途に応じたクラウドサービスの選択を可能とします。
- ④ 万全な設計・運用サポート**
特殊な通信方式（※BGP4）での接続となる大手パブリッククラウドとの設計・運用をサポートし、当社の24時間365日対応のネットワーク監視センターにて運用を行うことで、クラウド環境で利用するお客さま業務システムを支えます。

※BGP4 (Border Gateway Protocol 4) : プロバイダ等の組織間の多大な経路情報のやり取りが

必要な際に利用されるルーティングプロトコル

3. クラウドダイレクト接続ゲートウェイメニュー

◆接続先パブリッククラウド

方式	接続先クラウド
プライベート接続	Amazon 社アマゾンウェブサービス (AWS)
	Microsoft 社 Microsoft Azure
パブリック接続 (NAT 接続オプション要)	Amazon 社アマゾンウェブサービス (AWS)
	Microsoft 社 Microsoft365 等

◆クラウドダイレクト接続回線メニュー

方式	回線帯域
帯域確保型	10Mbps、20Mbps、30Mbps、50Mbps、100Mbps、 200Mbps、300Mbps、500Mbps、1Gbps
ベストエフォート型	100Mbps

4. ご利用料金

帯域確保型 10Mbps で接続する場合の試算例

初期費用：72,500 円（税別）

月額料金：64,000 円～（税別）

尚、本サービスのご利用料金には各パブリッククラウドサービス契約の料金は含みません。

別途お客さまにて以下のクラウドサービスおよびダイレクト接続のご契約が必要です。

Amazon 社の場合

クラウドサービス「アマゾンウェブサービス (AWS)」

ダイレクト接続「AWS Direct Connect」

Microsoft 社の場合

クラウドサービス「Microsoft Azure」 / 「Microsoft365」

ダイレクト接続「Microsoft ExpressRoute (Private Peering) / (Microsoft Peering)」

5. 申込み受付開始

令和3年2月1日（月）～

記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

以上

<p style="text-align: center;"><本サービスに関するお問い合わせ先> 北陸通信ネットワーク株式会社 営業部 小坂・吉崎 TEL：(076) 269-5612 FAX：(076) 233-5066</p> <p style="text-align: center;"><本発表に関するお問い合わせ先> 経営企画部 歸山・木倉 TEL：(076) 269-5604 FAX：(076) 233-5066</p>

(参考資料)

インターネット接続経由とクラウドダイレクト接続ゲートウェイの構成比較

